

シラバスについて

シラバスとは、当該年度に開講する各授業科目の詳細な授業計画です。授業名、担当教員名、授業概要、各回ごとの授業内容、履修上の注意、教科書、成績評価の方法等が記されています。
シラバスをよく読み、どのような科目を受講するか検討し、履修科目を決定しましょう。

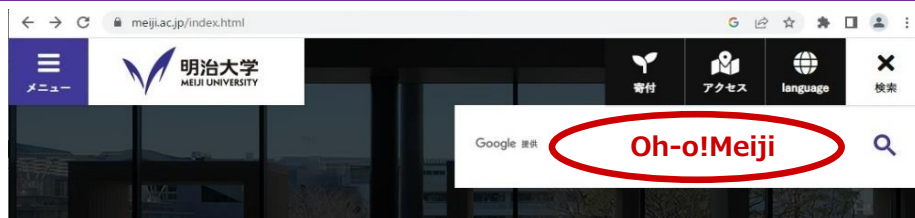
シラバスの確認方法

「Oh-o!Meijiシステム」のシラバス検索を利用する

Act01 「Oh-o ! Meijiシステム」を検索する

明治大学HPのサイト内検索で、「Oh-o ! Meiji」を検索。または、検索サイトで「Oh-o ! Meiji」を検索します。

明治大学HPのサイト内検索画面



Act02 シラバス検索で、授業を調べる

①「シラバス検索」の「授業を調べる」をクリックします。

Oh-o ! Meijiログイン画面



②シラバス検索画面で条件を入力し、「検索」をクリックします。
他学部開講科目のシラバスも検索可能です。

Oh-o ! Meijiログイン画面

検索

所属の学部

2025年度

☒ 春学期 ☐ 秋学期 ☐ 集中のみ

すべて

すべてのキャンパス

※シラバス(英訳版)を表示する場合、表示言語をEnglishにしてください。

検索

③検索結果一覧から、確認したい科目の「シラバスへ」をクリックすると、シラバスが表示されます。

検索結果一覧

1件が該当しました。

所属	講義名	教員名	開講期	曜日時間	地区	科目ナンバー	シラバスへ
文	フランス文学史A	田母神 穂二郎	春	木 4	和泉	(AL)UT131J	シラバスへ

シラバスの表示

シラバス

シラバス英訳版

授業情報

年度	2024年度
授業科目名	文学部 フランス文学史A
担当教員	田母神 穂二郎 教授
開講日	春学期/木曜日/4回
科目ナンバー	(AL)UT131J
主権区分	AL:文学部・文学研究科
学門分野(大区分)	UT:文学
レベル	1:学部 基礎的、入門・導入的な内容の科目
学門分野(小区分)	3:ヨーロッパ文学
単位数	2
キャンパス	和泉
授業形態	1:講義
授業言語	J:日本語

授業の概要・到達目標

フランス文学には、長い歴史と充実した伝統があります。この授業では、各時代の代表作家・作品に親しみながら、フランス文学の知識を広げ、理解を深めていきます。個性的で革新性に満ちたフランスの作家たちを知ることで、フランス精神がどのように形成されてきたか、その精髄（エッセンス）に触れてもらえたいと思います。作品の書かれた時代背景や作家の生涯を調べたり、美術や音楽、演劇、舞踊など他のジャンルの動向も知ることで、より複眼的なフランス文化理解ができるようになることを目指します。

この授業は、ここ数年、19世紀から始めるところにしていますが、今年度はオーソドックスに中世のフランス文学からスタートします。中世は、封建社会の時代は、日本人にとってそれほど馴染み深いとは言えないかもしれませんが、当時の社会状況や文化、そして文学の発展を学ぶことで、その後のフランス文学の発展につながる部分が見つかると思います。

授業内容

だいたい以下のようなスケジュールで授業を進めていきたいと思いますが、進捗の関係で変更することもあります。

第一回	授業の説明 フランス文学史の概観
第二回	中世 (1) 中世入門
第三回	中世 (2) 「ロランの歌」から中世文学まで
第四回	中世 (3) 「聖職者」からヴィンセンまで
第五回	16世紀 フランス・ルネサンス期の文学 (1)
第六回	16世紀 フランス・ルネサンス期の文学 (2)

！ 授業内容だけでなく、授業の開講期・曜日・時限・キャンパス・単位数等の情報も確認できます。